

稲城野草散策の会

野草スケッチ ヤマユリ（ユリ科）



1996/07/30

稲城市坂浜

絵と文 Ta

駒沢学園に「学園広場」というミニ雑木林がある。
場所は、校舎正門前を左に折れた道路の先、駐車場の隣である。
一見すれば何の変哲もない、開発から取り残された小さな林だ。
ここにヤマユリが毎年咲く。

ヤマユリは多摩丘陵を代表する名花だ。

会報第7号 2005年7月14日発行 発行責任者 尼子 房夫

ヤマユリが咲く丘には、ほんとうにいい環境が残っている。
かつてはどこにでもあったらしい。
神奈川県「県花」にもなっている。
それだけ、いい環境が昔はあったのであろう・・・過去形で語るのは、寂しいものがある。

ヤマユリにとってのいい環境とは何か。
親しくなったヤマユリさんから聞いた話(^_^)によれば、

- ・ 雑木林の縁あたりにあって
- ・ 半日陰以上の日当たりがあり
- ・ 風通しが良い
- ・ 在来植物がまわりあって、適度に草刈がされている
- ・ 盗掘するような不埒な人間が来ない

などが望ましいという。

駒沢学園の「学園広場」は、数年前までその条件が満たされていなかった。
樹木が混みすぎて日は当たらないし、草刈はあまりされていない。
アズマネザサがはびこっていた。
しかし、花を咲かせることはできなくても、ヤマユリの葉が、暗い林の中で必死に耐えているのを私は知っていた。

ある年の秋、駒沢学園のS先生に学園広場でお会いした。
S先生は植物観察会を通じての知り合いである。
学園内のフィールドに咲く花の写真を撮っているとのことであった。
チャンスだ。
私はS先生に、ヤマユリからのメッセージを伝えた。
もっと木を切ってほしい、下草を刈ってほしい、と。

その年の冬、学園広場を訪れた私は目をみはった。
樹木が半分ほどなくなっているのだ。
切り株が真新しい。
下草もきれいに刈り取られていた。
ぽかぽかと暖かい日差しが林床を隅々まで照らしている。

傍らにS先生がおられた。

〔行事予定〕 2005/8/13 (土) 水元公園

項目	説明
集合	JR常磐線・金町駅 南口改札口付近 am10時 ※会旗目標
交通	JR常磐線、地下鉄営団千代田線をご利用下さい。 金町駅前から三郷団地行きのバス10:10に乗りますので、これに遅れないようにお願いします
行く先 (解散場所)	水元公園園内観察 JR常磐線金町駅 pm4時頃解散予定
見所 その他	アサザ、オニバス、ゴキツル、ミズネコノオなどの水中～水湿地植物。夏の草花、公園内の樹木、他
地図	
コース	JR金町駅南口→(バス)→桜土手→アサザの池→オニバスの池→公園内散策→青年の家(昼食)→公園内北上→ミズネコノオ自生地→公園内南下→公園入り口→バス停→(バス)→金町駅南口(解散)

※小雨決行 参加申込み不要、会費当日300円